

【解説】IEEE と IEEE フェロー

設立が 1884 年にまで遡る長い歴史を有する IEEE は、世界 160 ヶ国から 42 万 5 千人を超える会員にて構成される世界でも最大規模の国際的学術団体です。IEEE は毎年、Voting Member の 0.1% という、ごく限られた人数のみフェローへの昇格を認定しています。

この IEEE フェローとは、しかるべきノミネータ (Nominator) が候補者を本部に推挙し、それを後押しする人たち (5 人～最大 8 人の Referee と、オプションとして 3 人までの Endorser) がそのノミネーションに確証を与え、さらに当該候補者の活躍する分野をカバーするソサエティの意見も加えた一連の書類について、本部に設けられたフェロー審査委員会のメンバーが厳格な審査を行って昇格を決める、業績表彰・アワードのひとつです。フェロー昇格の審査では、候補者として当該の分野で著名な業績を挙げ、比類のない経験と知見を獲得したという事実が重視されます。また、その業績が世の中の改革と進歩に役立ったという事実も評価の対象となります。Nominator や Referee は、候補者が当該の分野で他の誰もがなしえなかった、あるいは考え付かなかった、まったく新しい理論・システム・環境を考案し、その分野に革新的な変化をもたらしたという事実を証明しなければなりません。

この度、IEEE フェローの称号を授与された AIMR の研究者 3 名は、一年間の活動の末、2018 年 12 月 3-5 日の期間に米国カルフォルニア州サンフランシスコ市で開催される国際会議 IEEE International Electron Device Meeting (IEDM 2018) の Award Ceremony にて表彰されることとなっています。